

## 産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和4年 6月 7日

福島市長 殿

## 提出者

住 所 福島市笹木野字天竺田8番地1

氏 名 福島製鋼株式会社 吾妻工場

工場長 山元 俊博

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 024-534-5161

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、 令和3年度 の産業廃棄物  
処理計画の実施状況を報告します。

事 業 場 の 名 称	福島製鋼株式会社 吾妻工場
事 業 場 の 所 在 地	福島市笹木野字天竺田8番地1
事 業 の 種 類	輸送用機械器具製造業
産業廃棄物処理計画における 計 画 期 間	令和3年4月～令和4年3月

## 産業廃棄物処理計画における目標値

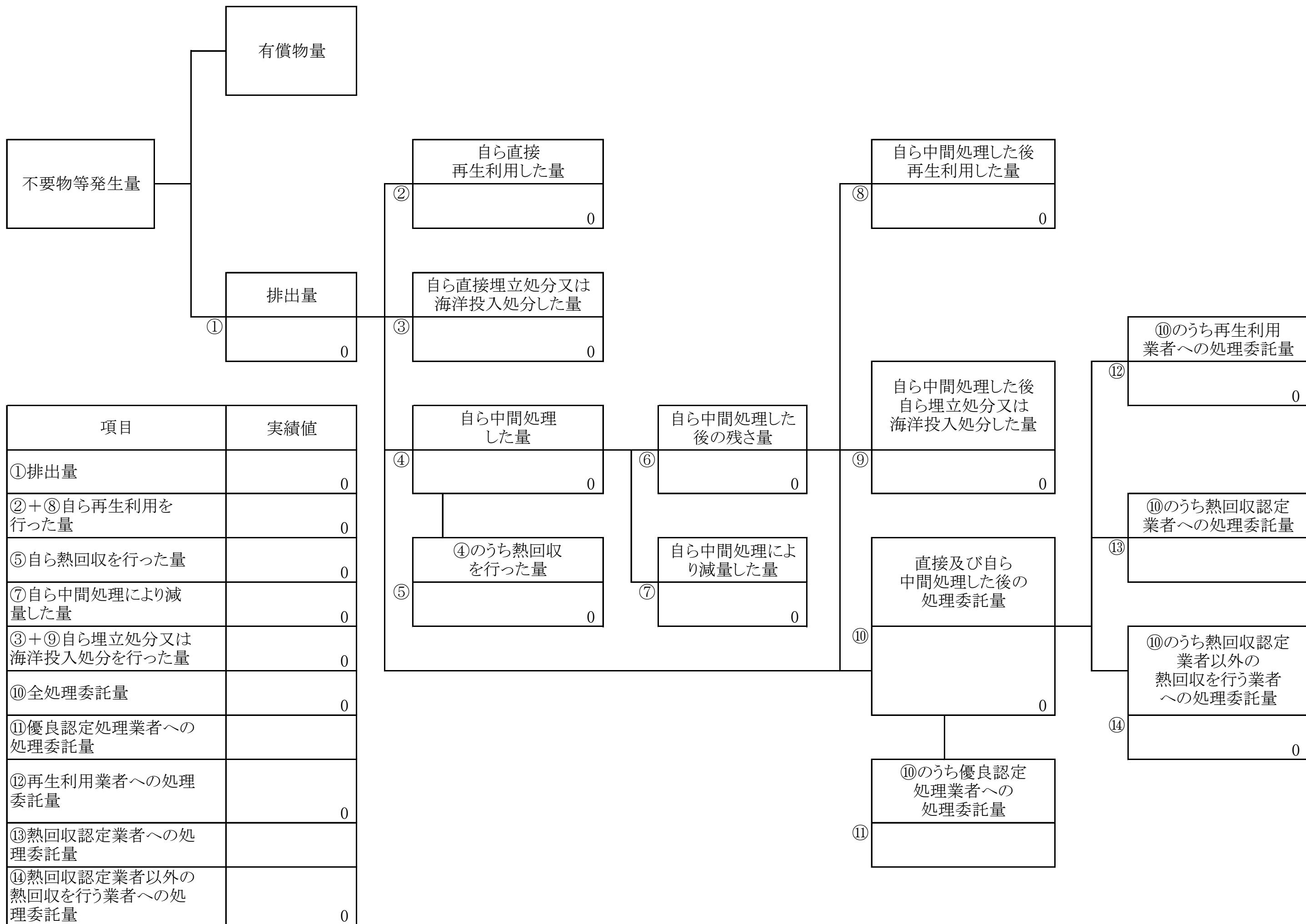
項目	目標値	項目	目標値
排 出 量	11,888t	全 处 理 委 託 量	11,888t
自 ら 再 生 利 用 を 行 う 産 業 廃 弃 物 の 量	t	優 良 認 定 处 理 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t
自 ら 热 回 収 を 行 う 産 業 廃 弃 物 の 量	t	再 生 利 用 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t
自 ら 中 間 处 理 に よ り 減 量 す る 産 業 廃 弃 物 の 量	t	認 定 热 回 収 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t
自 ら 埋 立 处 分 又 は 海 洋 投 入 处 分 を 行 う 産 業 廃 弃 物 の 量	t	認 定 热 回 収 業 者 以 外 の 热 回 収 を 行 う 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t
※事務処理欄			

(日本工業規格 A列4番)

## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 燃え殻)

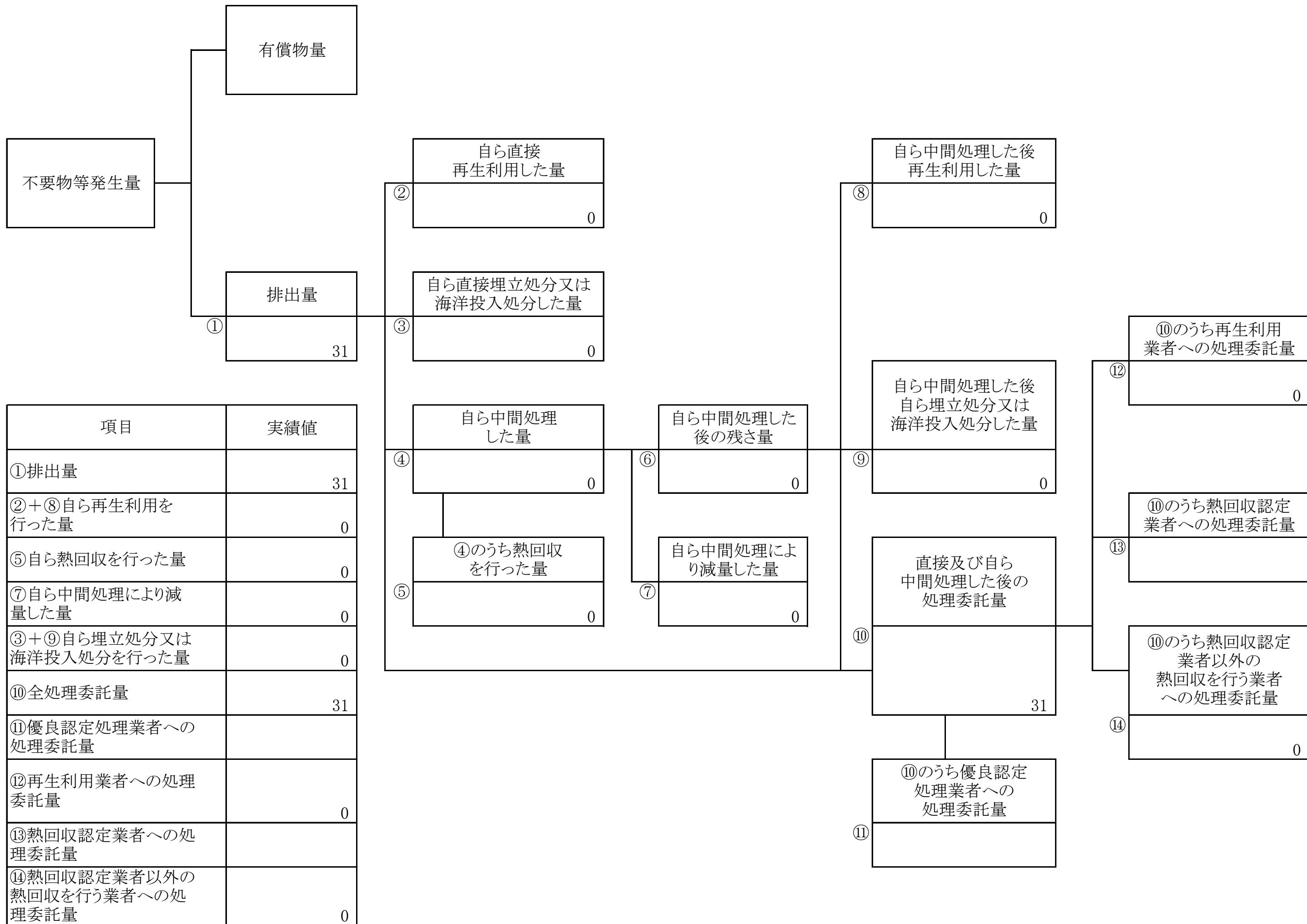
)



## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 汚泥(泥状のもの))

)

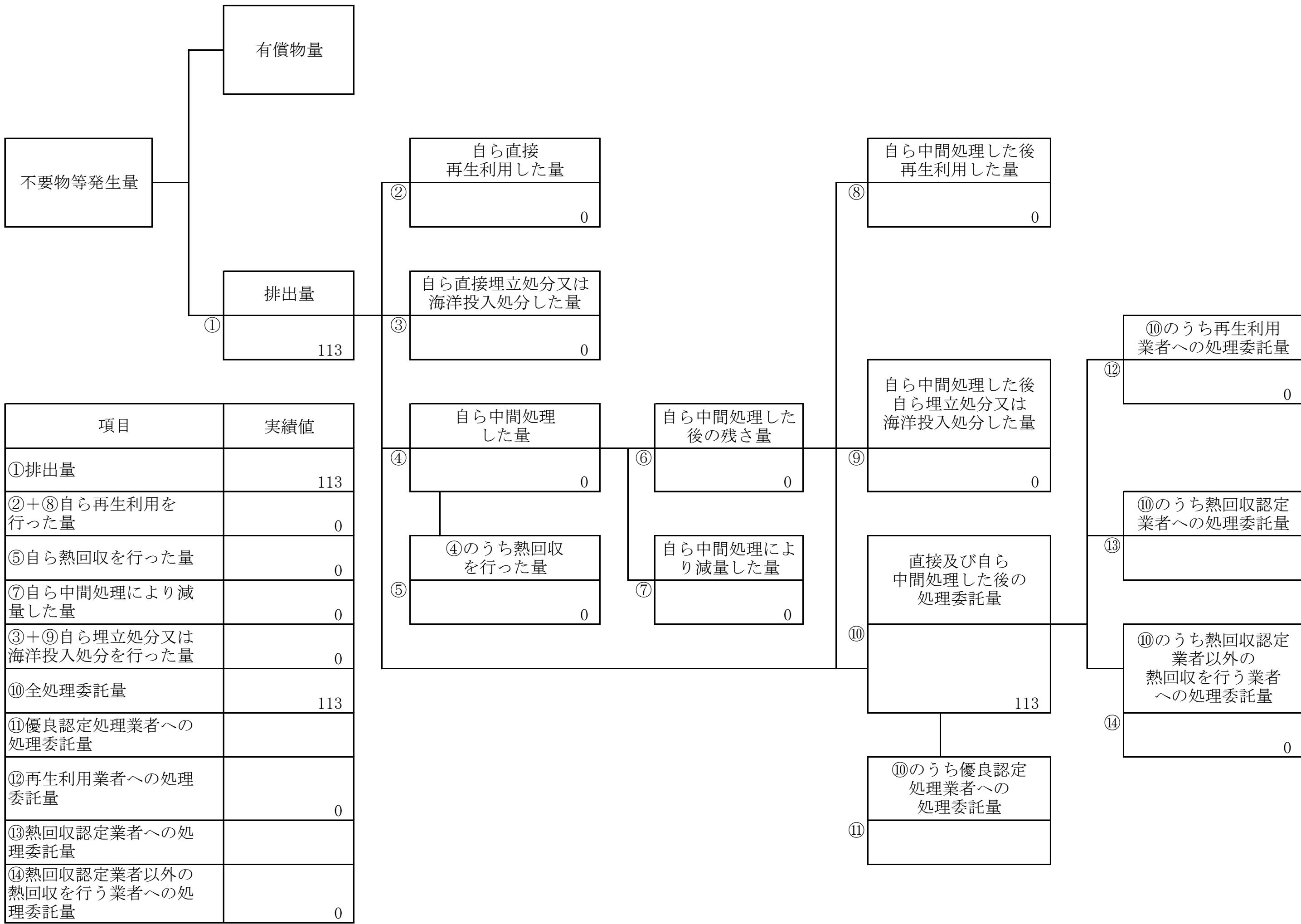


## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 廃油)

)

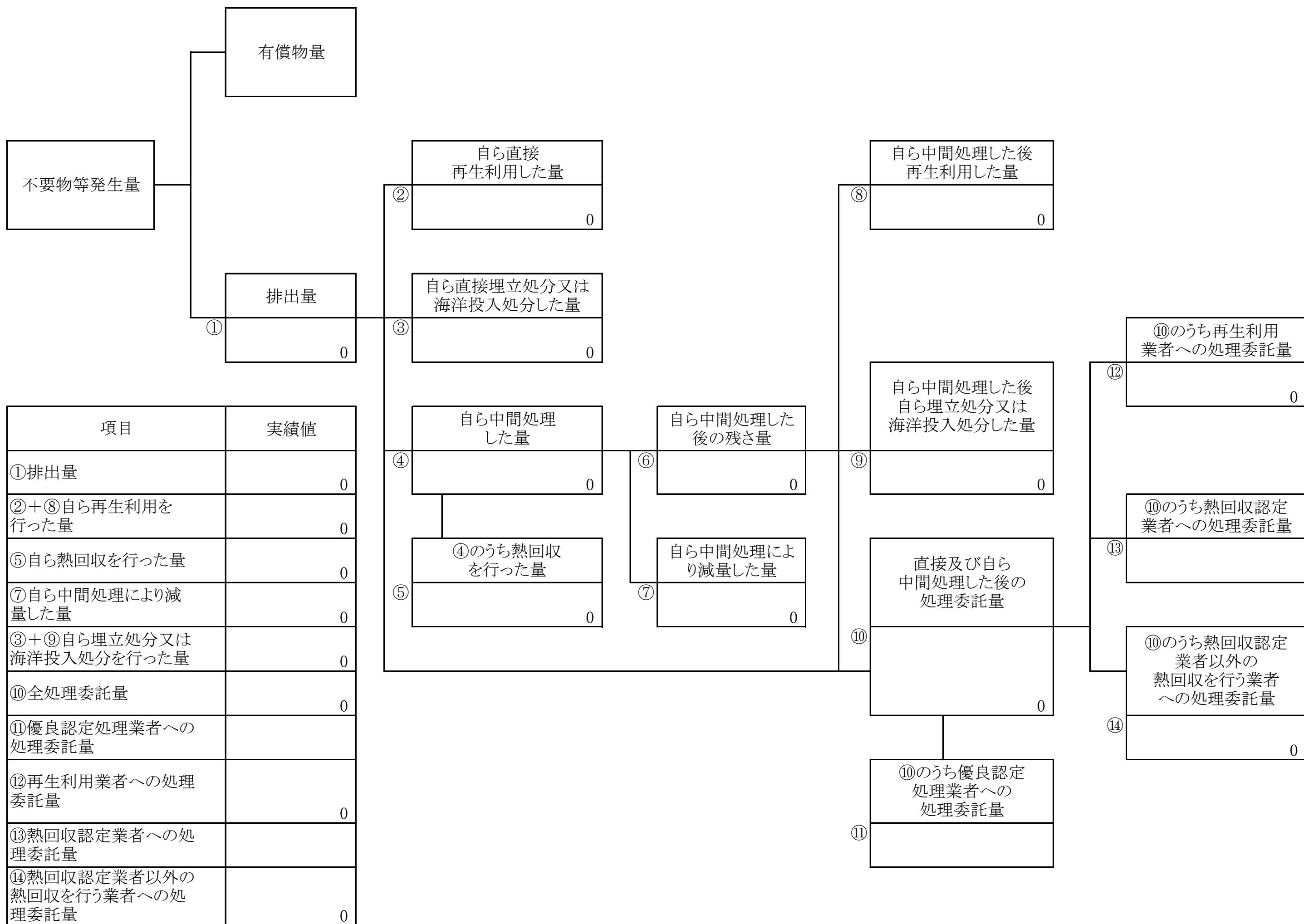
(第2面)



## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 廃酸)

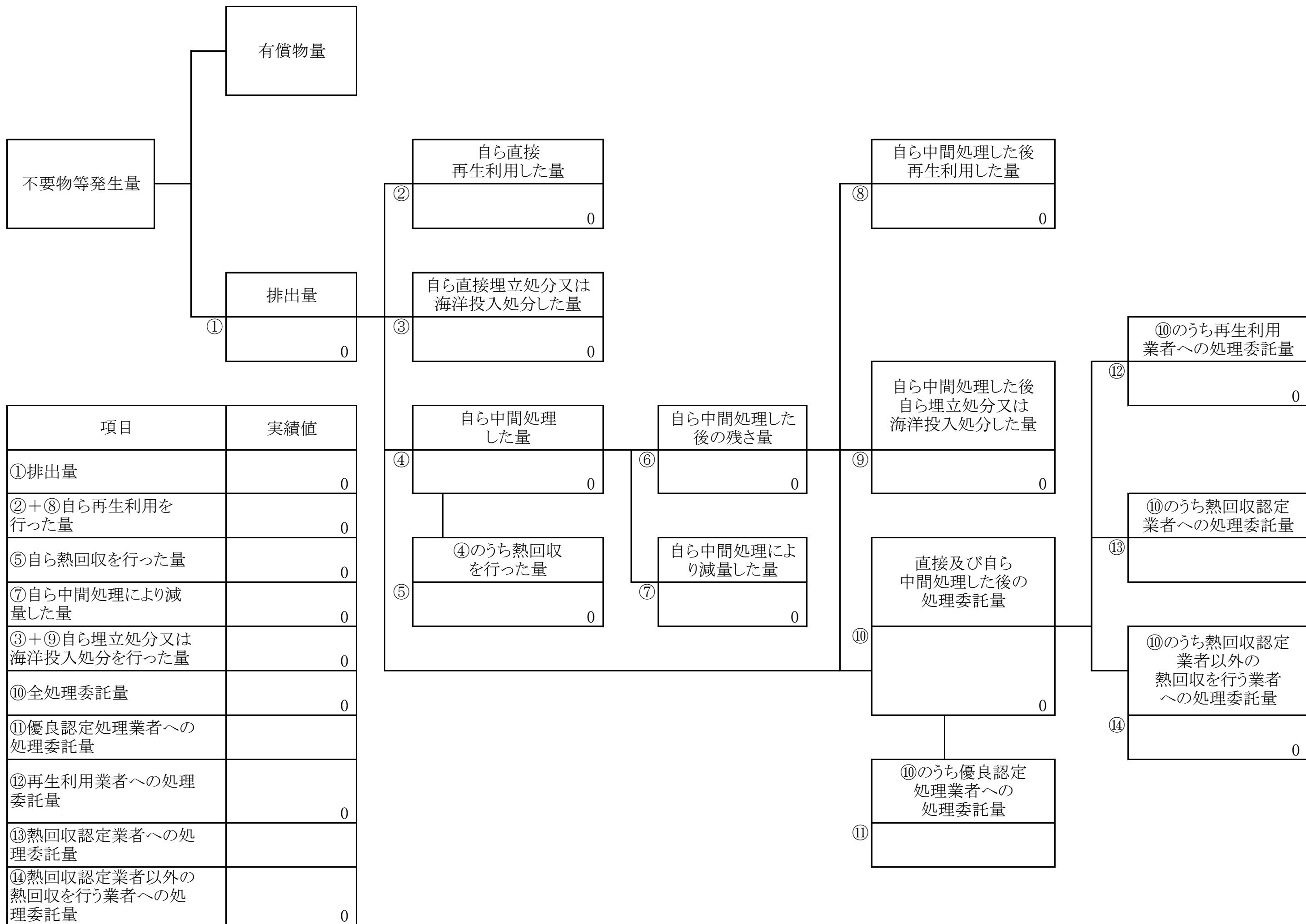
)



## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 廃アルカリ)

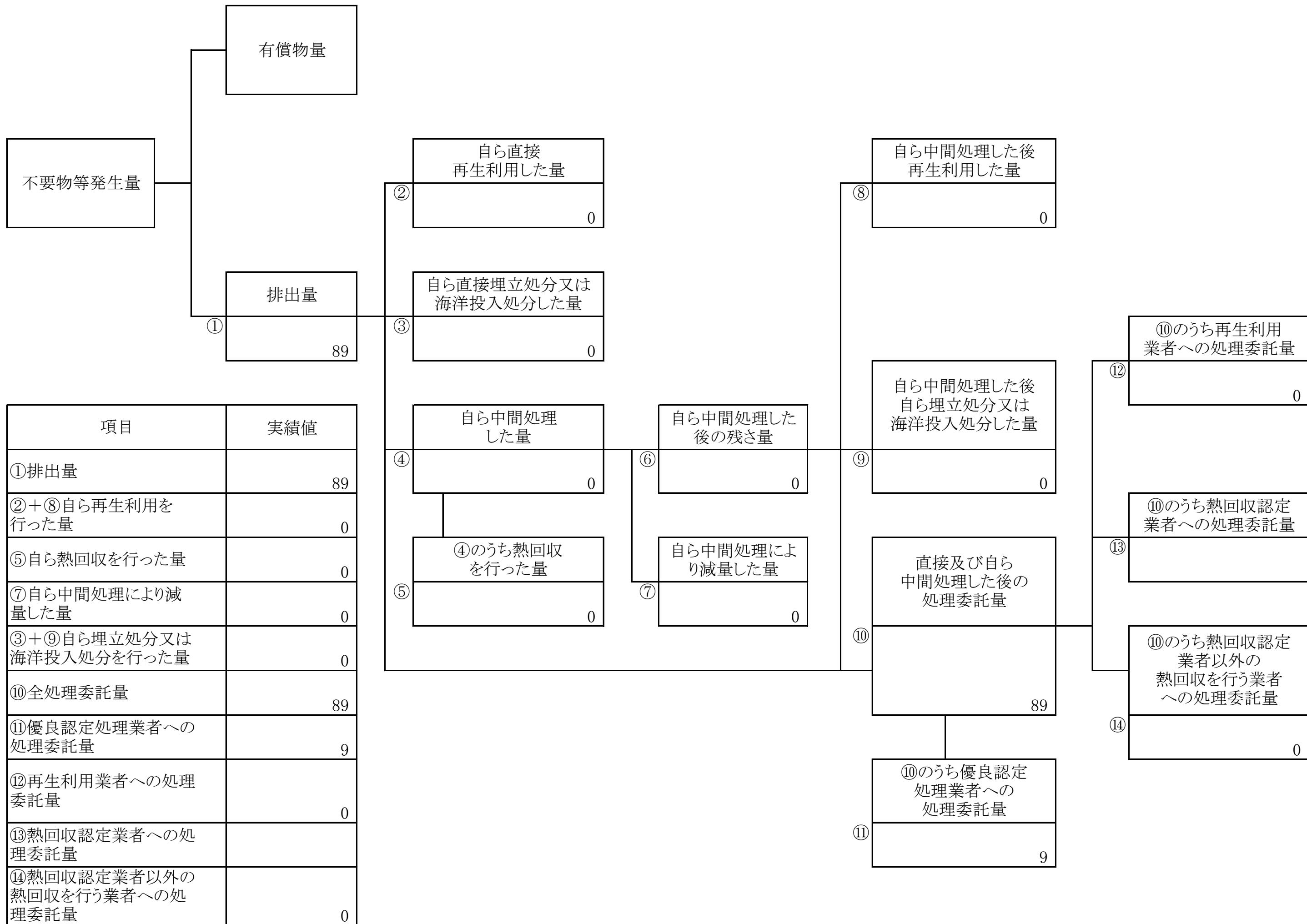
)



## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 廃プラスチック類)

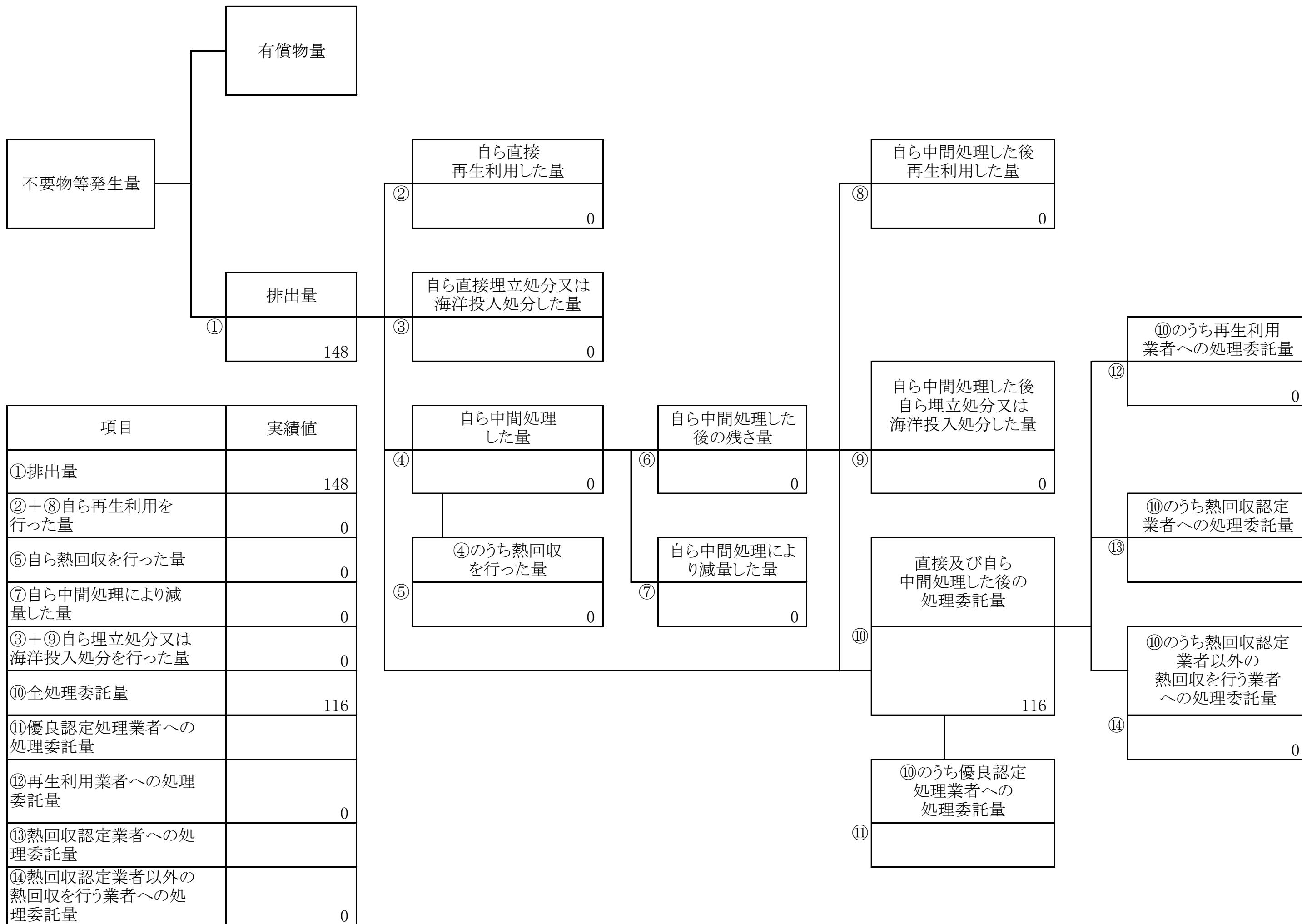
)



## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 木くず)

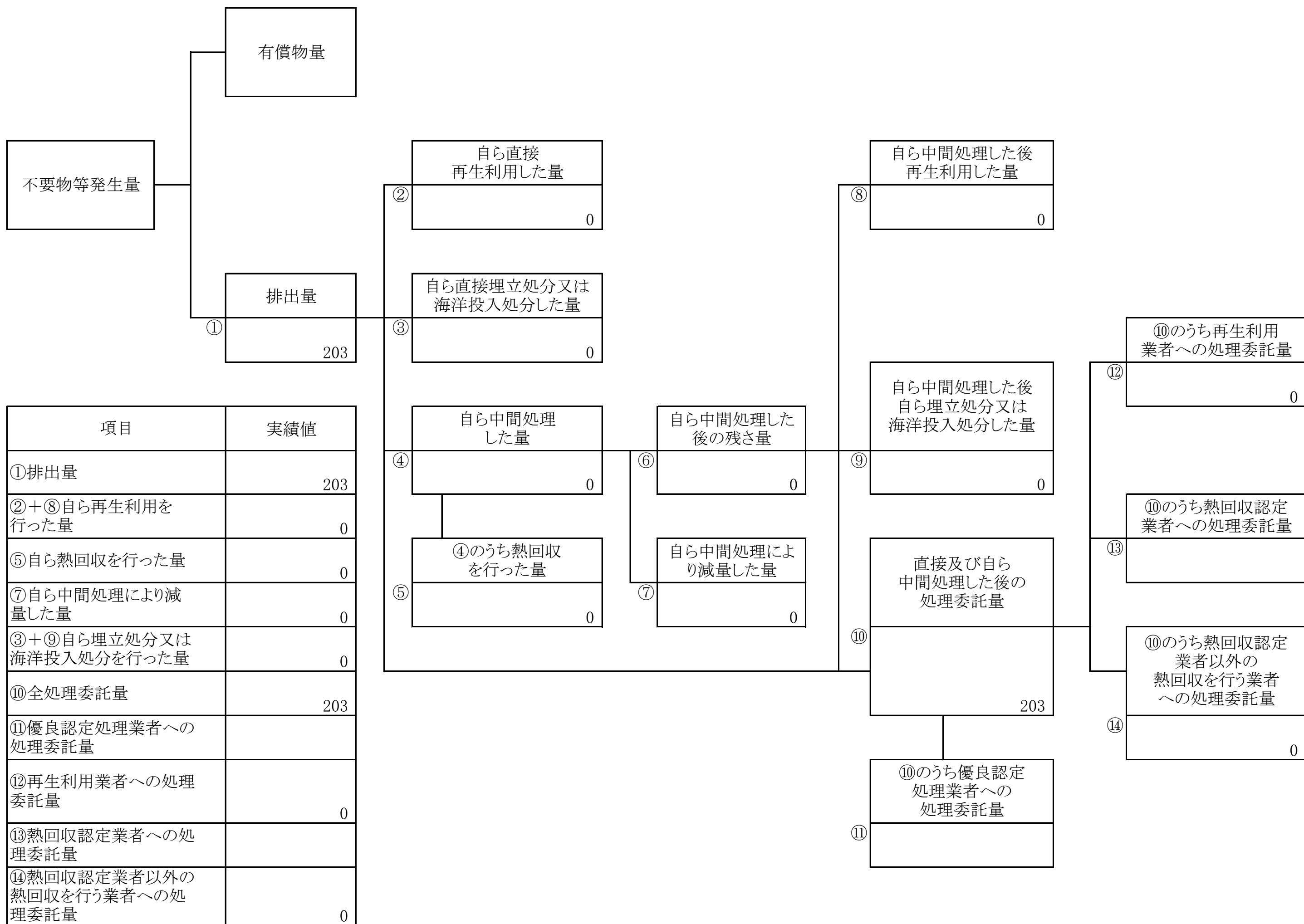
)



## 計画の実施状況

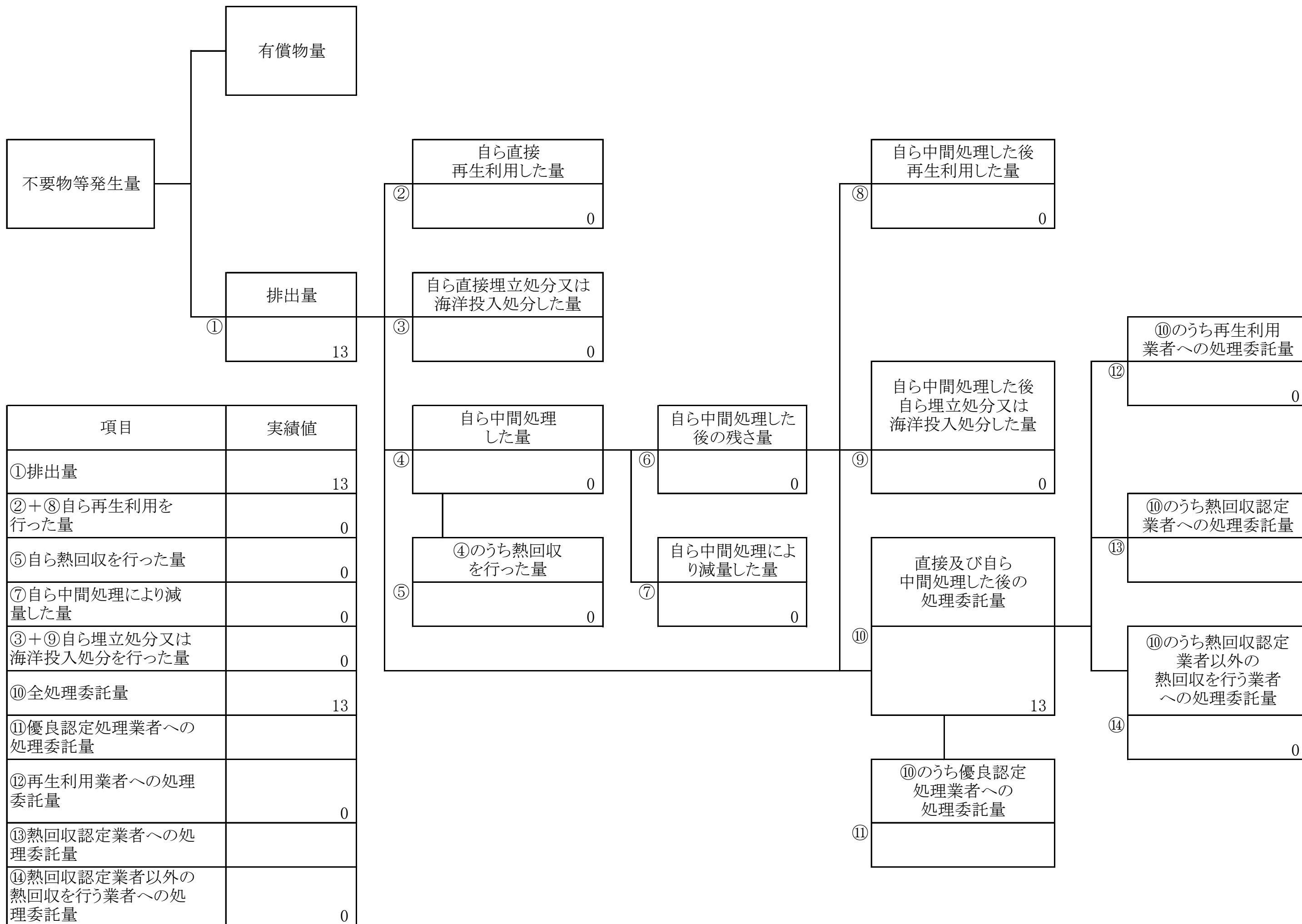
(産業廃棄物の種類: 金属屑)

)



計画の実施状況

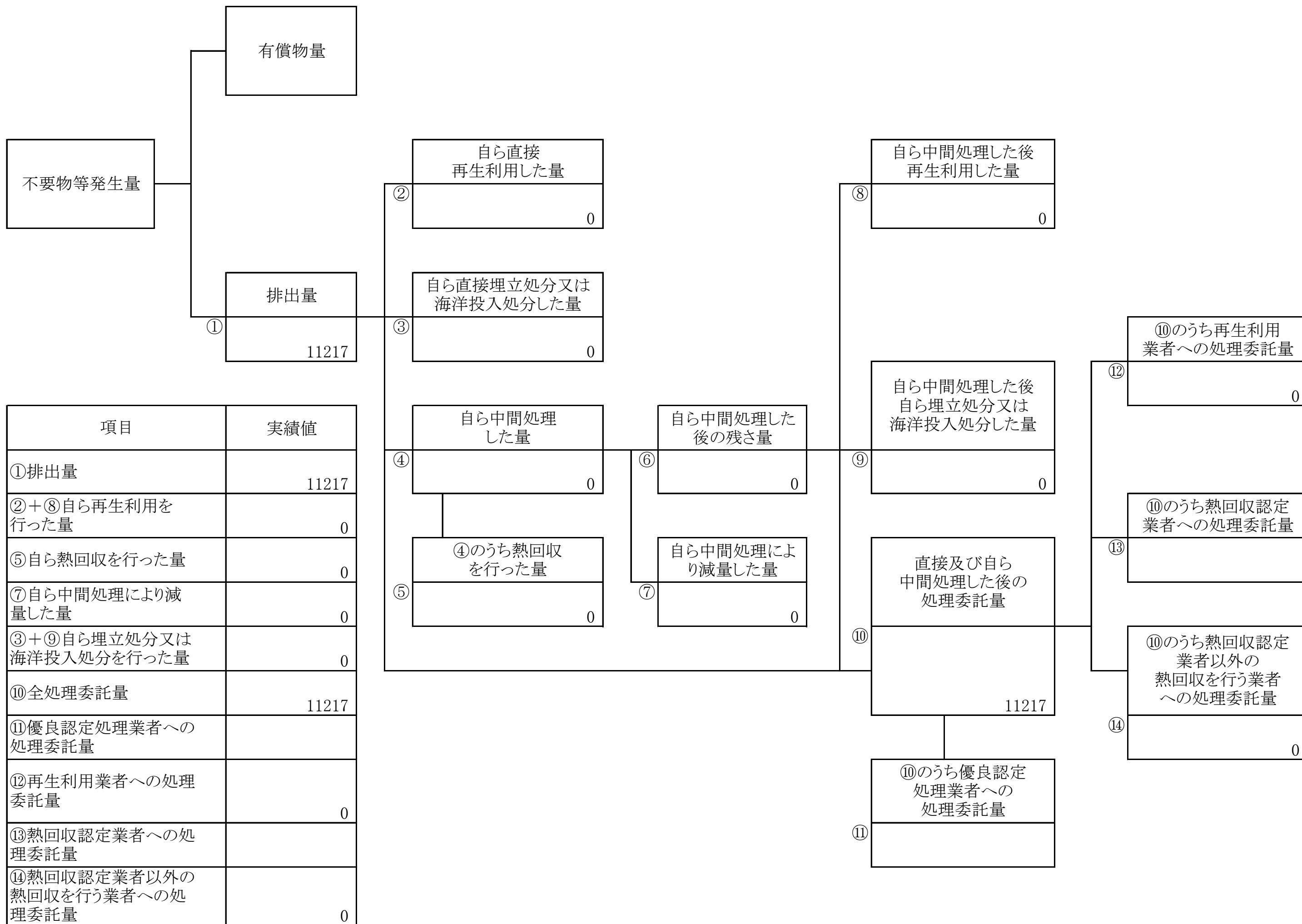
(産業廃棄物の種類: ガラスくず、コンクリートくず、及び陶磁器くず )



## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 鉱さい)

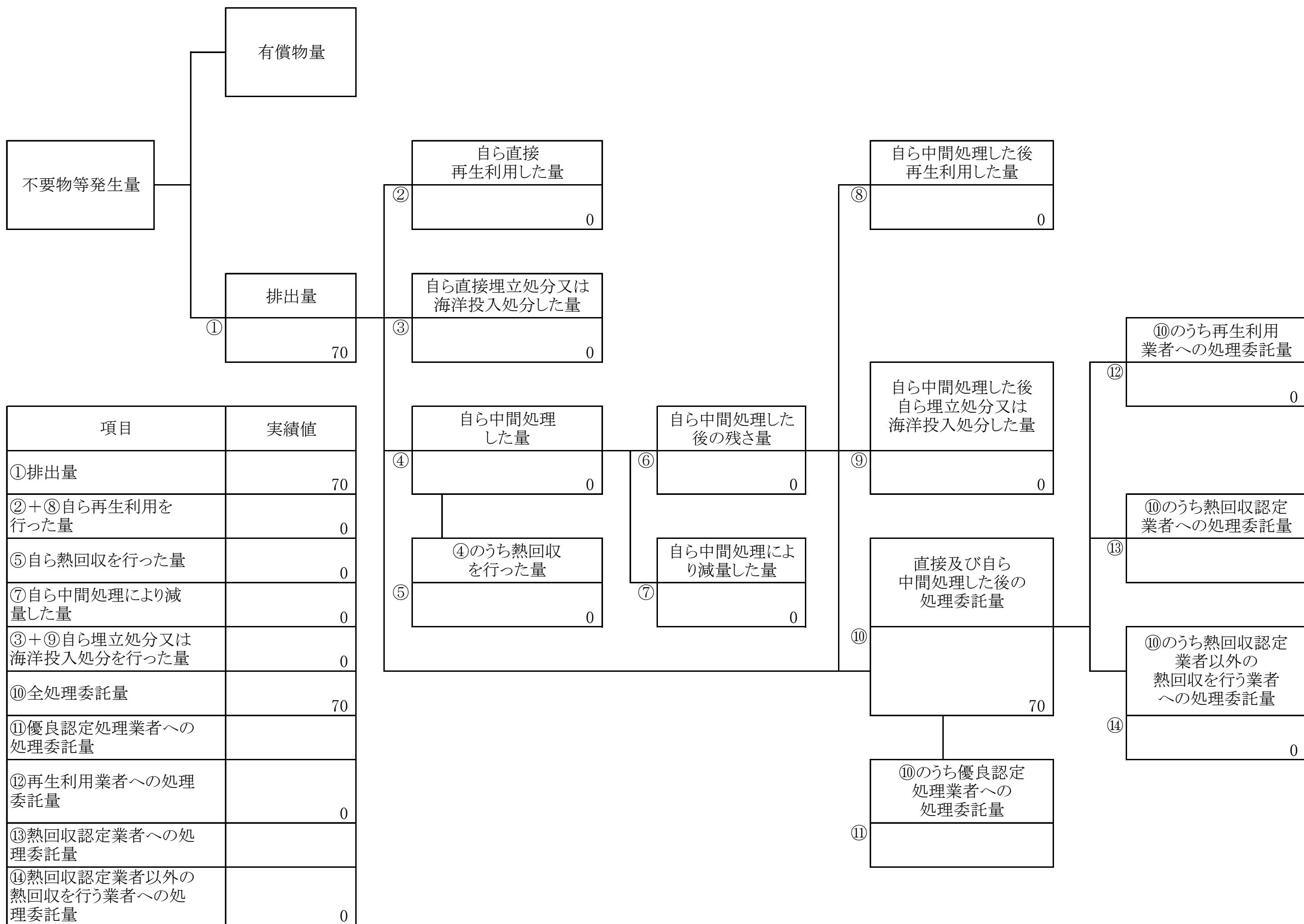
)



## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: がれき類)

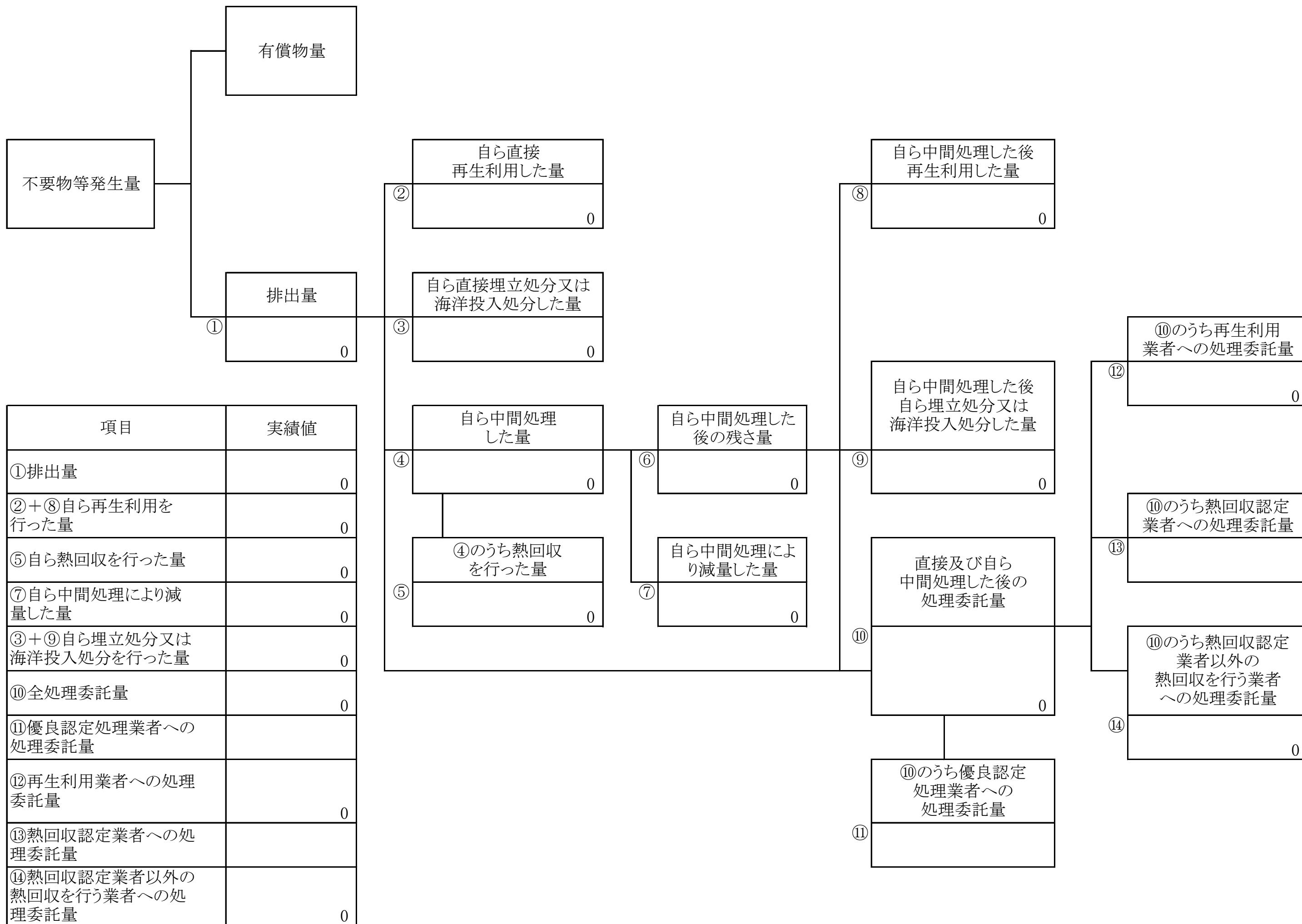
)



## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 管理型混合廃棄物)

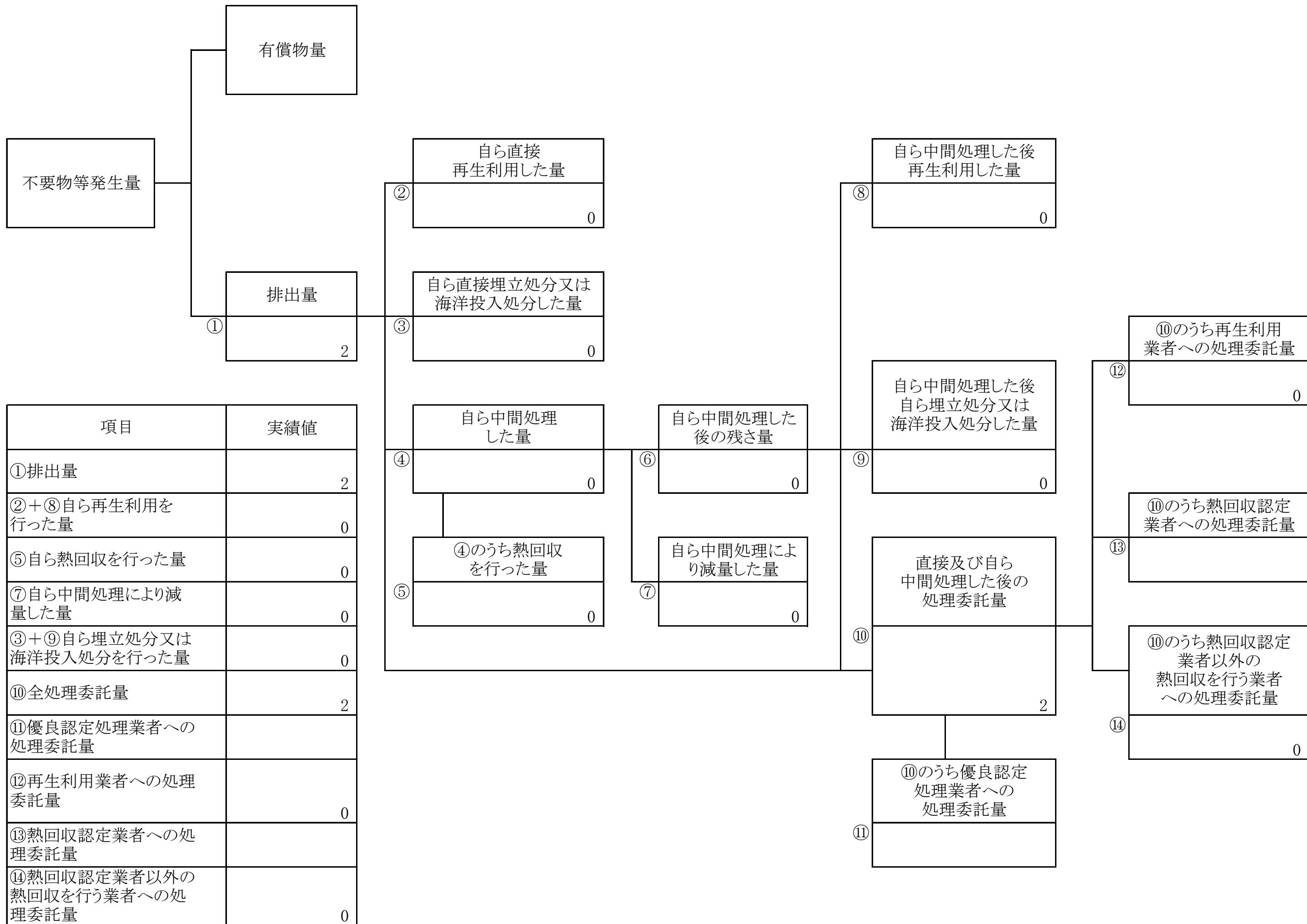
)



## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 安定型混合廃棄物(廃プラス類))

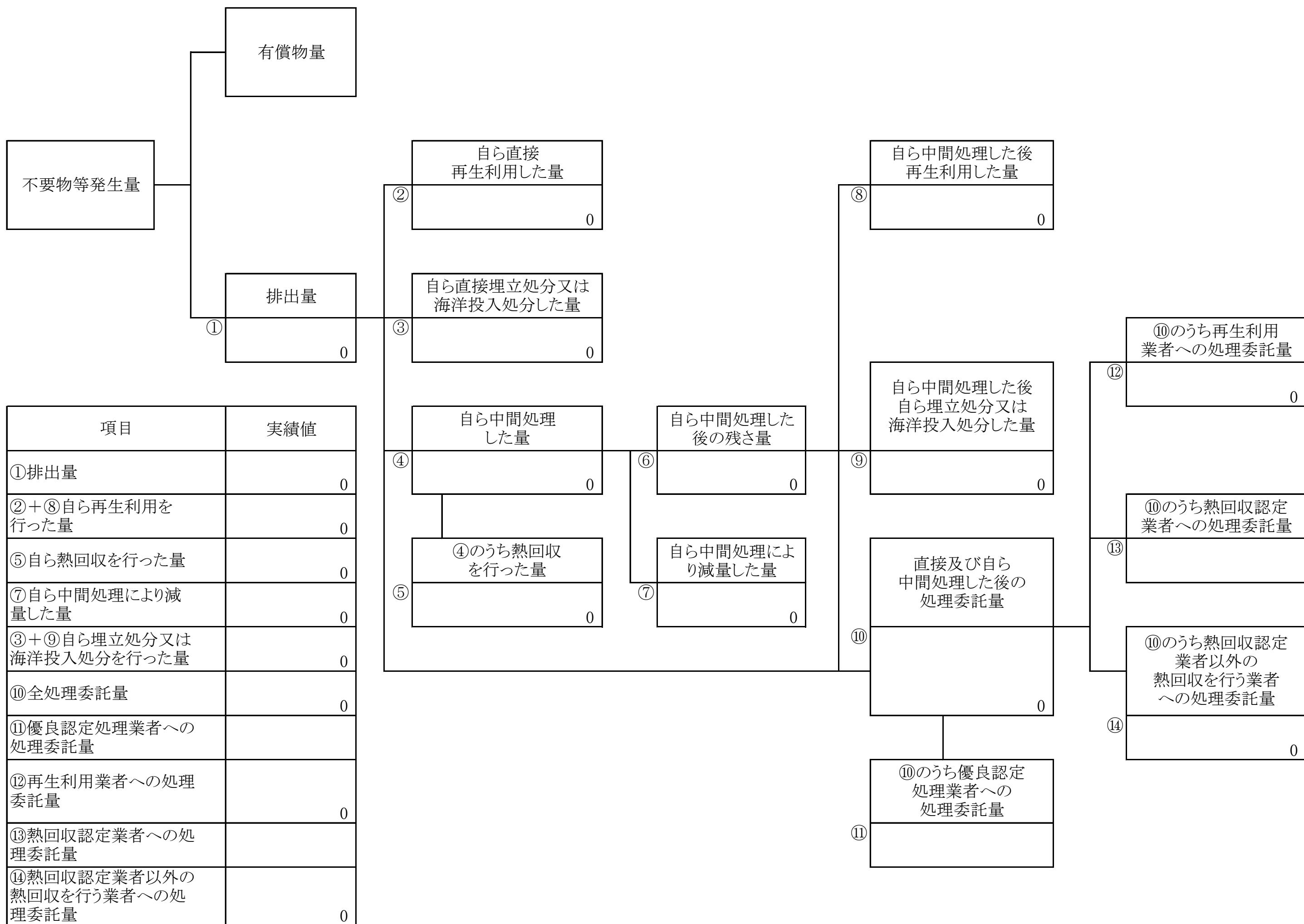
)



## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 照明機器)

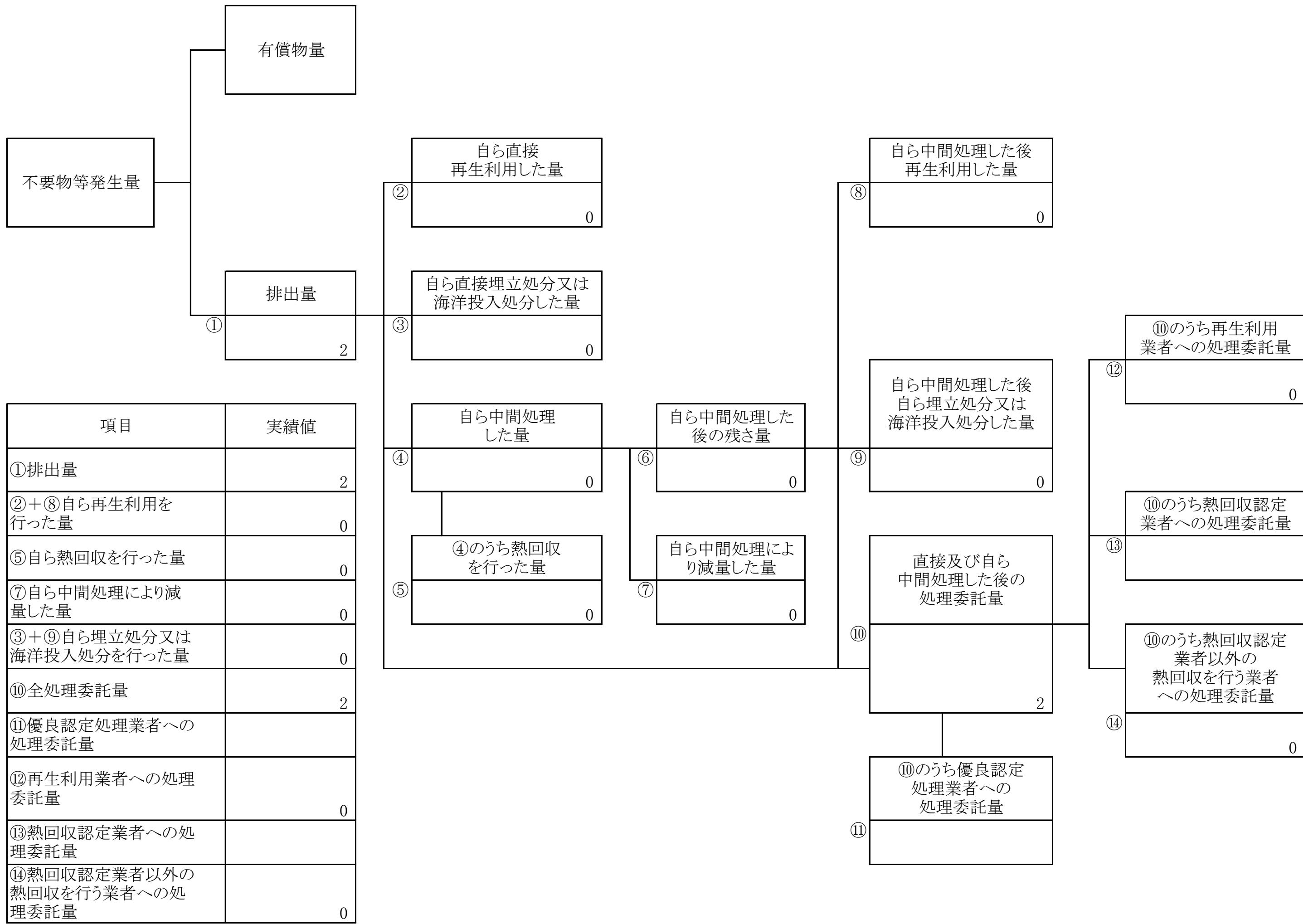
)



## 計画の実施状況

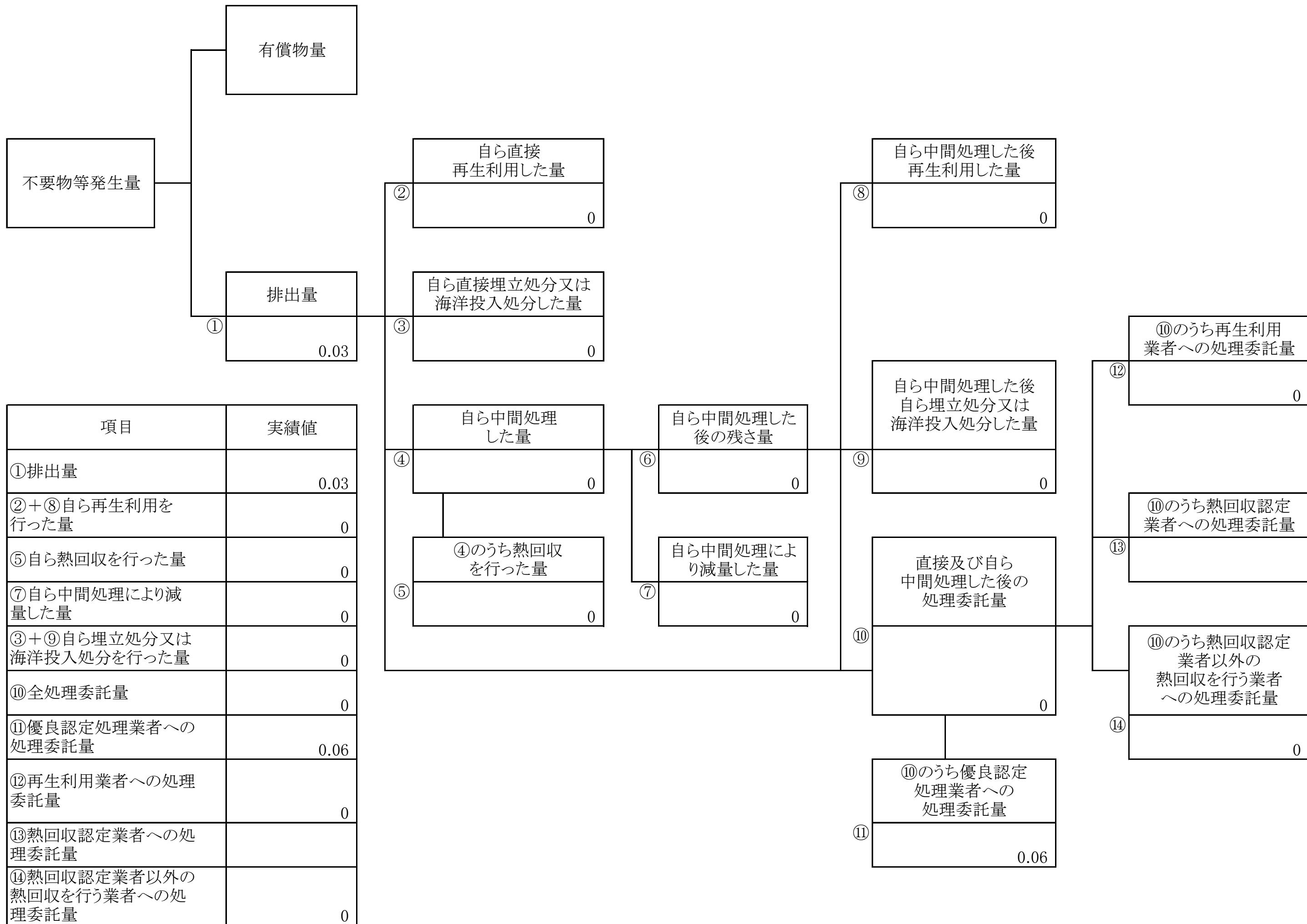
(産業廃棄物の種類: 特別管理産業廃棄物(燃えやすい廃油) )

(第2面)



## 計画の実施状況

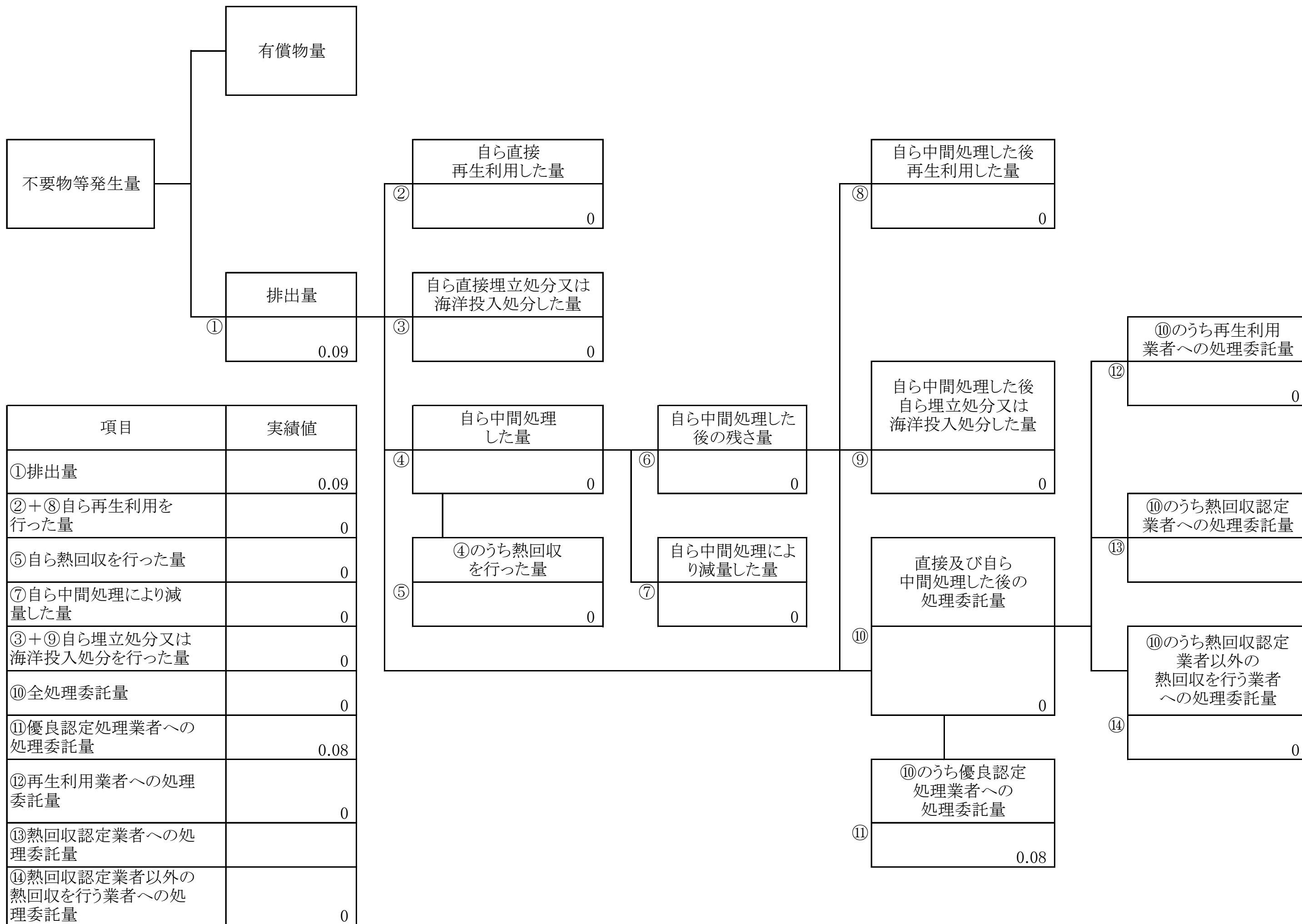
(産業廃棄物の種類: 特別管理産業廃棄物(PH2以下))



## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 特別管理産業廃棄物(PH12.5以上))

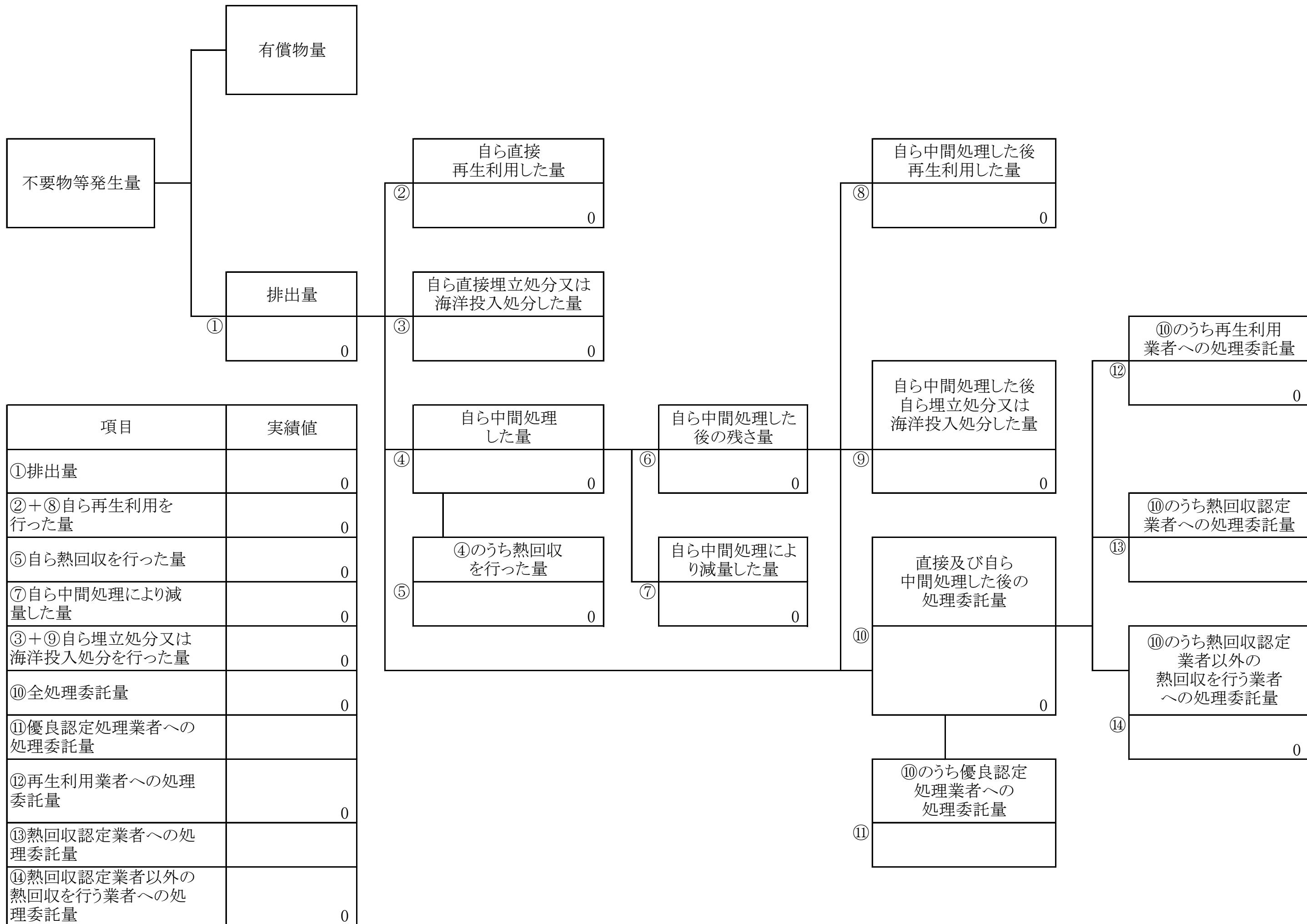
)



## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 特別管理廃棄物PCB)

)



## 備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物処理について、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
  - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
  - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
  - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
  - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
  - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
  - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
  - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
  - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
  - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
  - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
  - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令 第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
  - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
  - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律 第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
  - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄には、何も記入しないこと。